

手術室無影灯 調達要件仕様書

1	調達物件名
	手術室無影灯
2	調達物品及び構成内容
	① 手術室無影灯
	② 機材導入費
3	調達物品に備えるべき技術的要件
3-1	无影灯（主灯+副灯）は、次による。
3-1-1	天井懸垂型であること。
3-1-2	センターハンドルは、ワンタッチでの取付け及び取外しが可能で、滅菌処置ができること。
3-1-3	灯体は層流を妨げない形状になっており、円盤/丸形灯体ではないこと。
3-1-4	壁面及び灯体パネルより電源のON/OFF及び照度の調整を行えること。
3-2	主灯は、次による。
3-2-1	中心照度は、最大照度で160,000lux以上を有していること。
3-2-2	主灯の寿命は、60,000時間以上であること。
3-2-3	演色係数は、95Ra以上であること。
3-2-4	赤色演色係数（R9）は、97Ra以上であること。
3-2-5	照射野径は、190～240mmで調整を行えること。
3-2-6	照射野の調整は、センターハンドルで操作できること。
3-2-7	照度、色温度の調整は、灯体パネルで操作できること。
3-2-8	調光は9段階以上であること。
3-2-9	色温度4種類以上の選択が可能であること。
3-2-10	灯体は直径695mm以下であること。
3-2-11	消費電力は55W以下であること。
3-2-12	集光方式は患者の映り込みや熱を防ぐレンズ式であること。
3-2-13	水平アームとスプリングアーム（昇降用）で構成されていること。
3-2-14	アーム寸法は、水平アームが1,185mm以上、スプリングアームが920mm以上であること。
3-2-15	スプリングアームの昇降ストロークは最大1,280mm以上とし、任意の位置で調整が行えること。
3-2-16	スプリングアームは、上方45度以上及び下方70度以上の可動ができること。
3-3	副灯は、次による。
3-3-1	中心照度は、最大照度で160,000lux以上を有していること。
3-3-2	副灯の寿命は、60,000時間以上であること。
3-3-3	演色係数は、95Ra以上であること。
3-3-4	赤色演色係数（R9）は、97Ra以上であること。
3-3-5	照射野径は、190～240mmで調整を行えること。
3-3-6	照射野の調整は、センターハンドルで操作できること。
3-3-7	照度、色温度の調整は、灯体パネルで操作できること。
3-3-8	調光は9段階以上であること。
3-3-9	色温度4種類以上の選択が可能であること。
3-3-10	灯体は直径695mm以下であること。
3-3-11	消費電力は55W以下であること。
3-3-12	集光方式は患者の映り込みや熱を防ぐレンズ式であること。
3-3-13	水平アームとスプリングアーム（昇降用）で構成されていること。
3-3-14	アーム寸法は、水平アームが1,185mm以上、スプリングアームが920mm以上であること。
3-3-15	スプリングアームの昇降ストロークは最大1,280mm以上とし、任意の位置で調整が行えること。
3-3-16	スプリングアームは、上方45度以上及び下方70度以上の可動ができること。
3-4	カメラアームは、次による。
3-4-1	天井懸垂型であること。
3-4-2	カメラアームに、別途購入のカメラ本体を取り付けできること。
3-4-3	配線は、アーム内に格納できること。
3-4-4	電源環境は、AC100V,50/60Hzで使用可能であること。